

住みよいまちづくりのために意見交換

平成15年度自治会等代表者連絡会議



5月19日、白根学習館ラスベックホールで、自治会等代表者連絡会議が開催されました。これは、各地域を代表して行政運営に協力いただいている自治体の代表者と、市政について話し合うことを目的に毎年行われているもので、今年は130人が参加しました。

会議では、永年勤続自治会等代表者の笠井三作さん（能登3）、安達栄治氏さん（平成町）への感謝状贈呈のほか、平成15年度施策方針と市町村合併について吉沢市長が説明。その後、自治会等代表者との懇談会を行いました。この懇談会でのご意見やご要望等をご紹介します。

白井小バスは小学校入り口まで乗り入れを

質問
平成十七年までに県道白根黒崎線から白井小学校へのスクールバスの進入道路が実現するとの事ですが、その際には小学校の入り口までバスが乗り入れられるように整備をお願いします。

答 弁 市長
白井小学校のスクールバス乗り入れの件は、白井地区住民の皆さまにとつて長年の懸案事項であるとの認識で、今後も精一杯取り組んでいきます。

新飯田の生活道路に舗装を

質問
新飯田の市道、新飯田・清水線の農道があり、その東に国道8号が通っていますが、生活道路として市道から農道、農道から県道へ抜ける道を舗装していただきたい。昨年の市政懇談会で市側は道路幅が四メートルに満たないので舗装ができないという答弁でしたが、農地の圃場整備をした道路については土地改良の設計の段階で四メートル道路に指定されているはずですが。

答 弁 都市建設課長
市政懇談会での回答は、職員が現地に外向き調査をした結果によるものです。今年もそのような要望があれば再度調査をし、皆さんからご理解いただけるような回答をしたいと考えています。

白南中通学路に歩道を

質問
白南中ができましたが、真木集落までの歩道がありません。生徒たちが自転車や徒歩で通学するのに、雪の日などは通学路が狭すぎるため大変危険です。

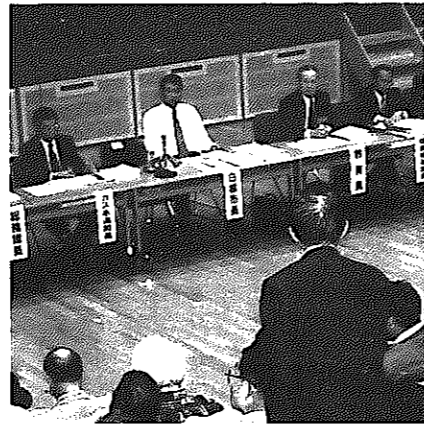
答 弁 学校教育課長
白南中の通学路については、学校に近いところから都市建設課が歩道の整備を進めているところです。また通学路そのものが整備を終えておらず、広域農道の部分もありますし、庚・新村間についても整備中です。真木新田までの歩道についても今後の計画の中で検討していきたいと思っています。



大郷橋に歩道を

質問
味方・魚田線の県道は車が非常に混雑しているにもかかわらず、大郷橋には歩道が無く、危険を感じています。市としてはどう考えているのですか。

答 弁 都市建設課長
現在の大郷橋の渋滞については県当局も承知しており、大郷橋から白井橋までの間は今年度古用地解除がされて、堤防工事が逐次進んでいくという事です。その状況を見ながら橋と堤防について検討し、今年度から国との協議に入る予定です。市としても一日も早い改善が実現するように努力していきます。



いう時に、ボタンを押すと通報できるような装置があると聞いていますが、取り付ける場合には所得制限などがあるのでしょうか。

答 弁 保健福祉課長
一人暮らし高齢者の緊急通報装置については所得制限はありませんが、世帯の状況や緊急時の連絡先を確認する必要があります。保健センター内にある在宅介護支援センターにご相談ください。

市町村合併問題について

質問
白根市第四次総合計画があり、後期計画は平成十三年度から平成十七年度までのはずですが、二年后に合併する場合、どのように調整されるのでしょうか。



大郷橋周辺の混雑

企画財政課長

答 弁
総合計画や各種計画の積み残し分は新潟地域合併建設計画の中に組み入れ、十年間で政令指定都市の機能を充足するだけの整備をしていく考えです。

質問

新聞報道等で、農業市近郊は新潟市の副都心、白根市は食料の供給基地としての役割があるとのことですが、合併後は税金が副都心の方にほとんど使われてしまい、我々の住んでいるまちは整備されなくなるのでしょうか。

企画財政課長

答 弁
副都心を目指しているところ、海・港湾・丘陵地・田園地帯を持つところなど、各地域には特性があります。それらを生かして機能分担していきます。従って、都心部のみ資金が投入されて食料供給基地の白根地域にはお金が下りてこないということや、自分の地域だけが良くなれば良い、ということのないように新市全体でのまちづくりを目指して協議していきます。

質問

新市では地域の特性を生かすために区制をとるとのことですが、区長というのは誰が選ぶのでしょうか。
また地域審議会を設けるといいますが、今後の協議の在り方はどのように考えていますか。

市長

政令指定都市になると区ができません。

企画財政課長

質問
新潟市に広域合併して政令指定都市を目指すに当たって、周辺の中之口村・月潟村・味方村・黒崎地区を含め、今一度旧新潟交通の電鉄を再生して、整備をするという事を検討してほしいと思います。各駅に駐車場を設けて列車を何両編成かにすれば、通勤通学もスムーズです。電鉄の跡地は活用されていないようなので、最寄りの市町村と協議してほしいと思います。

答 弁
八万人規模の政令指定都市を想定した場合、どういった交通体系でどこに路線を配置したら一番スムーズで市民に利用価値のある道路体系ができるか、というのは最も大きな課題といわれています。現在は鉄道による交通手段がなくなってしまうのが、白根市・味方村・月潟村・中之口村・湯東村の白根地域です。新市においては新交通体系が不可欠であるという認識で、新潟地域合併建設計画にも必ず盛り込んで検討課題とするよう強く要請しているところです。専門家を加えて、早いうちに検討する必要があると考えています。

質問
保健福祉の関係ですが、高齢者が一人暮らしで緊急に倒れて連絡ができないと

一人暮らし高齢者の緊急通報装置について